

ママ

×

子育て



～勉強できる子のママがやっていること～

第4回 小学校入学後に教えること Vol.1

# ●親が手伝ってどんどん先に進む●



(国語の場合)

**教科書を読み進ませるのが基本!**

→1年生の教科書は絵本レベルよりやさしく、内容も簡単

ただし...デメリットも。。

●日本の教科書は自学・自習向きではない●

(学校の勉強が簡単すぎて授業を軽視できないようにしている)

(point)

①一人で取り組ませずに、親が手伝ってあげる

②先に進むだけでなく、これまで習ったことのチェックも!

(読み書きのテストetc)



親子コミュニケーションを取りながら、  
お母さんが丁寧に教えてあげることが重要!!



## ●学校の勉強を舐めさせない●

前述の、親が手伝ってどんどん勉強させると...

「学校の勉強が簡単すぎてつまらない」

という感覚を持つ子も!!



※「おさらいの大切さ」を諭しておく必要がある

(言い方の工夫例)

- 「1回覚えたことをもう1回聞くとすごく頭が良くなるよ」
- 「授業を聞いてパパやママと違う教え方があったら教えてね」

「学校の授業はきちんと聞く」

という態度だけは身につけさせましょう!

## ●学校のできごとを話す習慣作り●

●学校でどんなことを習って、どう感じているか

●学校をおもしろいと思っているか



<学校のできごとを話す習慣を身につけさせる>

- ①親子コミュニケーションを深めていくことができる
- ②子どもも、どんどん話をするようになる
- ③急に話をしなくなった時に、「何かあるんじゃないか」とすぐに察知できる

※やってはいけないこと※

「子どもの話を退屈」と感じて、  
つまらなさそうな顔をする



# 『オンライン個別相談』受付中!

こんな子育てのお悩みがあるママさんは是非

- 「言うことを聞いてくれなくて、イライラ…!」
- 「自分のしつけ方に自信が持てない…」
- 「ついつい大声で怒鳴ってしまった…」
- 「夫婦で子育ての意見が合わない」
- 「子どもの個性・才能が知りたい!

✉️ご相談やお問い合わせはDMまで✉️



子育て診断士/FP 妙中祥悟

大阪府富田林市出身 40歳

小学4年生の息子がいる、現役子育てパパ👨

子育て世帯を応援する子育て診断士/FPとして、  
子どもの個性に合った子育て法と才能の伸ばし方、知らないと損をする賢い  
お金の備え方についてお伝えしています!

このinstagramでは、、

👤子育て世帯👤が知りたい『子育て』と『お金』の情報を発信しています✉️